

- 問1 耕作に向かない土地や牧草地を利用し、牛や羊を飼育する農業を何という？
- 問2 ウクライナのドニエプル川流域で工業発展を支えた、重要な天然資源を何という？
- 問3 オランダで、海面より低い土地の水を排出し、堤防を作って陸地を広げることを何という？
- 問4 アルプス山脈のように、地殻の変動によって形成された新しい山地帯を何という？
- 問5 ヨーロッパ北西部で牧草の育成に適している、涼しく湿潤な気候を何という？
- 問6 ヨーロッパ州に位置し、セーヌ川沿いに発展したフランスの首都を何という？
- 問7 オランダで盛んな、ガラス温室などを用いて花や野菜を育てる農業を何という？
- 問8 ロシアの北部に見られる、寒さが厳しく樹木がほとんど育たない土地を何という？
- 問9 ライン川沿いに位置し、かつて石炭や鉄鉱石の集積によって発展したドイツの工業地帯を何という？
- 問10 イベリア半島の大部分を占めるスペインの首都を何という？
- 問11 ロシアにおいて、人口の多くが集中し、首都が置かれている地域を何という？
- 問12 農作物の栽培と何を組み合わせた農業形態を混合農業という？
- 問13 北大西洋海流が流れ込み、プランクトンが豊富なため古くから知られている場所を何という？
- 問14 冷涼で安定した気候を活かし、ヨーロッパ各地で盛んに行われている、牛などの家畜を飼育して乳製品を作る農業を何という？
- 問15 地中海が接している州は、ヨーロッパ州、アフリカ州とあと一つは何？
- 問16 主にヨーロッパのどの地域で混合農業が盛んに行われている？
- 問17 混合農業において、家畜の飼料として栽培される作物は何か？
- 問18 ドイツが世界的に高い競争力を持ち、ルール工業地帯などでさかんな工業分野を何という？
- 問19 ヨーロッパの西岸海洋性気候に大きな影響を与え、北大西洋海流とともに冬の気温を温暖に保つ一年中吹く風を何という？
- 問20 アルプス山脈の南側に多く見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候を何という？
- 問21 ライン川の河口にあり、世界的な物流拠点として機能しているオランダ最大の港を何という？
- 問22 イタリアや地中海沿岸に見られる、夏に高温で乾燥し、冬に雨が降る気候を何という？
- 問23 ドナウ川の中流域に位置し、ハンガリーの首都として知られる美しい都市はどこ？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 混合農業	混合農業では、作物の栽培だけでなく、土地を有効活用して家畜を飼育することで、経営を安定させます。牧草地を家畜のえさとして使い、同時に穀物も作ることで、農家はリスクを分散させることができます。
問2	答え 鉄鉱石	鉄鉱石は鉄を取り出すための原料で、ウクライナのドニエプル川流域ではこの資源が豊富に産出されました。これを利用することで、鉄鋼業を中心とした重工業が急速に成長しました。豊富な地下資源を活用できることは、工業立地において大きな利点であり、ウクライナが工業大国となる基礎を築きました。
問3	答え 干拓	堤防を建設して海や湖を仕切り、大型のポンプや風車などを使用して水を排水することで、新しい耕作地や居住地を作り出す技術です。これにより「オランダは神が作ったのではなく、オランダ人が作った」と言われるほどの国土を確保しました。
問4	答え 造山帯	造山帯は、プレートの境界付近など地殻変動が激しい地域を指します。アルプス山脈は「アルプス・ヒマラヤ造山帯」の一部であり、比較的最近の地質時代に形成されたため、山が険しく、高い標高を誇ります。このような地域では、火山活動や地震が起こりやすいという特徴があります。
問5	答え 西岸海洋性気候	西岸海洋性気候は、年間の降水量が比較的安定しており、乾燥しすぎないため牧草がよく育ちます。この環境は牛や羊の放牧や飼育に適しており、酪農や混合農業が発達する大きな要因となりました。
問6	答え パリ	パリはフランス北部に位置し、中世からフランス王国の中心として発展しました。歴史的な街並みが現在も保存されており、美術館や歴史的建造物が多く集まる文化の都としても知られています。また、フランスの行政や産業の拠点として、現在もヨーロッパ全体の交通や経済に大きな影響を及ぼしています。
問7	答え 施設園芸農業	ガラス温室などの高度な設備を使用し、気温や光、水分を管理することで、季節を問わず高品質な野菜や花きを大量に生産する農業手法です。特にチュウリップなどの花やトマトなどの野菜は、世界的な輸出競争力を持っています。
問8	答え ツンドラ	このような寒冷環境では地表の下が凍ったまま（永久凍土）であるため、背の高い樹木が根を張ることができず、コケや地衣類などの限られた植物しか生育しません。この厳しい気候帯をツンドラと呼びます。
問9	答え ルール工業地帯	ルール工業地帯は、豊富な石炭資源に恵まれていたことに加え、ライン川という水運を利用した原材料の輸送が極めて容易でした。このため、鉄鋼業を中心に大規模な工場が密集し、ドイツの経済復興を支える工業地帯となりました。
問10	答え マドリード	マドリードはスペインの政治の中心地であり、多くの政府機関や歴史的な建築物が集まっています。また、プラド美術館をはじめとする世界的な美術館がいくつもあり、文化の拠点としても知られています。
問11	答え モスクワ	モスクワは、ロシア連邦の首都であり、政治・経済・文化の拠点です。ヨーロッパ平原の中心にあり、ロシアの全人口の大部分が居住する地域にあります。交通網もこの都市を中心に発達しており、鉄道や航空路の結節点としての機能を持ちます。
問12	答え 家畜の飼育	混合農業とは、小麦や大麦などの穀物栽培と、牛や豚などの家畜の飼育を一つの農家で並行して行う形態です。家畜の排泄物を肥料として畑に還元し、逆に畑でとれた飼料を家畜に与えるという、循環型の生産システムをとっています。
問13	答え 世界的な漁場	北海には北大西洋海流という暖流が流れ込んでいます。暖流と寒流がぶつかり合う海域にはプランクトンが非常に多く、それを餌とする魚たちが大量に集まってきます。これにより、北海は古くからヨーロッパ有数の「世界的な漁場」として、多くの漁船が活動する場所となってきました。タラやニシンといった魚介類が、沿岸諸国の食文化を支えています。
問14	答え 酪農	この環境を活かして、牧草を育て、牛を放牧して牛乳などを生産する酪農が非常に盛んです。特にデンマークやオランダなどは酪農製品の輸出が有名です。
問15	答え アジア州	地中海は、北のヨーロッパ州、南のアフリカ州、東のアジア州に囲まれた内海です。世界地図で見ると、非常に広い範囲にまたがっていることがわかります。この海は古くから文明の交流の拠点となり、フェニキア人やギリシャ人、ローマ人など様々な民族が海路を使って勢力を拡大してきました。それぞれの地域が海を通じて密接に関わり合っていたことが、ヨーロッパの歴史形成に大きな影響を与えています。
問16	答え 西ヨーロッパ	この地域では、歴史的に小麦などの穀物栽培と畜産を組み合わせた混合農業が発展しました。生産された牛乳やバター、チーズといった乳製品は、すぐ近くの都市部に供給されます。
問17	答え 牧草	牧草は、牛や羊などの家畜にとって主要な栄養源です。混合農業を営む農家では、耕地の一部を利用して牧草を育て、それを収穫して飼料として蓄えます。カブなどの根菜類も併せて栽培されることがあります。
問18	答え 自動車工業	その中でも自動車工業は、ドイツの輸出を支える最も重要な産業の一つです。優れた職人技術と高い研究開発力を背景に、世界的な自動車メーカーが多数存在しています。ミュンヘンなどの南部都市でも、高い技術力を活かした自動車や機械関連の産業が発達しており、ドイツの経済的地位を確固たるものにしていきます。
問19	答え 偏西風	大西洋を渡る際に温められた海風が偏西風に乗ってヨーロッパへ運ばれます。これにより、同緯度の他の地域と比べて、ヨーロッパは冬でも気温があまり下がらない温暖な気候となります。この温暖な気候のおかげで、北緯の高い場所でも農業や生活がしやすくなっています。
問20	答え 地中海性気候	地中海性気候は、夏は亜熱帯高圧帯に覆われるため高温で乾燥し、冬は偏西風の影響で温暖で降水が多いのが特徴です。この気候に適した作物として、オリーブやブドウ、柑橘類などの栽培が伝統的に行われています。アルプス山脈の南側は、山地による遮蔽効果もあり、典型的な地中海性気候の恩恵を受ける地域です。
問21	答え ロッテルダム港	ロッテルダム港は、ライン川の河口に位置するオランダ最大の港です。内陸部と海を結ぶ「ヨーロッパの玄関口」として、世界中から集まる巨大な貨物船を受け入れています。最新鋭の自動化設備を備え、効率的な物流を実現しているのが特徴です。
問22	答え 地中海性気候	地中海性気候は、夏には雨が少なく乾燥しており、冬には比較的温暖で雨が降るという独特の気候です。この環境では、乾燥に強いオリーブやぶどう、柑橘類などの果樹栽培が非常にさかんで、イタリアの農業を支える基盤となっています。また、この温暖で晴天の多い気候は、観光業にも大きな恵みをもたらしています。
問23	答え ブダペスト	ブダペストはハンガリーの首都であり、ドナウ川を挟んでブダ地区とペスト地区から構成されています。中世からの歴史的な建築物が多く残されており、特に国会議事堂などは美しい景観を見せています。ドナウ川の恵みを受け、古くから東欧の政治・経済・文化の中心地としての役割を担ってきました。